# Local X STAGE 2025

## 2025.9.18 THU

13:30-17:30 (受付12:30～)

～社会・地域課題の解決から紡ぐLocalの未来～

### 各地のコミュニティ型産業集積※ 9名登壇

**本イベントでは、それぞれのコミュニティ型産業集積が生み出したイノベーション（ソーシャルインパクト）についてプレゼンテーションを行い、地域の大企業等が「内容に共感した」、「発展可能性に期待する」等の視点から考察します。考察後は、大企業等から自社の成長とベクトルが合う登壇コミュニティに対して「企業賞」を授与し、今後のコミュニケーション機会を創出する実験的なイベントです。**

※　「コミュニティ型産業集積」：従来の商習慣や業種の枠に囚われず、「同じ理念（コア・バリュー）」を持った多様な仲間が集まるコミュニティ。理念の根幹に、社会・地域課題を解決しながら繋げる地域・産業の未来を持ち、自分たちの力で実現を目指し、継続的な取り組みを行う。

**開催場所**　ATCホール Cホール

大阪府大阪市住之江区南港北2丁目1-10 ATC O's棟 南館

交通アクセス https://www.atc-co.com/guide/access.php

**主催**　近畿経済産業局

**協力**　公益社団法人 2025年日本国際博覧会協会

**日時**　2025年9月18日（木）
13:30～17:30 [受付12:30～]

### 13:55～16:20 コミュニティ型産業集積のプレゼンテーション

| | | |
|---|---|---|
| ごみの学校 | 京都府 | 発表者　寺井 正幸氏 |
| JAPAN CRAFT EXPO　日本工芸産地博覧会 | 奈良県 | 発表者　原岡 知宏氏 |
| 瀬戸内ファクトリービュー | 広島県 | 発表者　小谷 直正氏 |
| 燕三条こうばの窓口 | 新潟県 | 発表者　齋藤 和也氏 |
| ひつじサミット尾州 | 愛知県、岐阜県 | 発表者　岩田 真吾氏 |
| FactorISM | 大阪府 | 発表者　松尾 泰貴氏 |
| 宮崎大学/日本GXグループ | 宮崎県 | 発表者　細目 圭佑氏 |
| 吉野と暮らす会 | 奈良県 | 発表者　吉川 晃日氏 |
| RENEW | 福井県 | 発表者　新山 直広氏 |

（五十音順掲載）

### 16:30～17:20 審査時間及び出展ブース紹介/企業賞発表

ご協力いただく地域の大企業等についての詳細は裏面をご参照ください。

**社会・地域課題を**
**解決しながら繋げる**
**地域・産業の未来**

経済産業省 近畿経済産業局

運営事務局（株式会社ダン計画研究所内）担当：椎本、河野、天野
TEL: 06- 6944- 8751(平日10時～17時)

（近畿経済産業局　地域経済部　地域連携推進課 津田、森田、藤田 TEL: 06- 6966- 6013）

# Local X STAGE 2025

## 2025.9.18 THU

13:30-17:30 (受付12:30～)

～社会・地域課題の解決から紡ぐLocalの未来～

## ご協力いただく地域の大企業等（五十音順掲載）

- 株式会社アーバンリサーチ
- 株式会社オカムラ
- 株式会社カプコン
- 一般社団法人関西イノベーションセンター
- QUINTBRIDGE（NTT西日本）
- JR西日本SC開発株式会社
- 株式会社JTB
- 大日本印刷株式会社
- 一般社団法人ナレッジキャピタル
- フクシマガリレイ株式会社
- POTLUCK YAESU
- りそなグループ
- 株式会社みずほ銀行
- HOOPSLINK KANSAI（株式会社三井住友銀行）

## 登壇コミュニティの概要

### ごみの学校

**1.** ごみの学校は、ごみや資源循環をテーマに、企業・自治体・若者が共に学び行動するコミュニティ活動である。

「さかのぼる未来」を軸に、廃棄物の背景を見つめ直し商品開発やワークショップなどを通じて循環型社会の実践と共創を進めている。

### JAPAN CRAFT EXPO　日本工芸産地博覧会

**2.** 『工芸を旅の目的地に』

5年間の準備を経て結束した全国各地のものづくり企業コミュニティが、大阪・関西万博2025に出展。

3日間で来場した4万人に工芸産地の魅力を伝え、アンケートでは95%が産地に行ってみたいと回答した。工芸を目的とした旅の文化をつくり、持続可能な産地の形成を目指し、さらに海外への展開を目論む。

### 瀬戸内ファクトリービュー

**3.** 瀬戸内ファクトリービューは、山と海に挟まれた備後・安芸を舞台に、家具・デニム・桐箱・仏壇など地域の長い歴史・文化に育まれた「なりわい」を工場開放やワークショップで体感し、景観とものづくりの魅力を発信する産業観光イベント。

### 燕三条こうばの窓口

**4.** 燕三条こうばの窓口は、地域の中小工場約125社と連携し、ものづくりの魅力を発信する「オープンファクトリー」と「産業観光」の実践拠点である。

### ひつじサミット尾州

**5.** ひつじサミット尾州は、愛知北部から岐阜南部にまたがる毛織物産地「尾州 / びしゅう」を舞台とした産業観光イベント。

繊維工場を見学し、ものづくり体験やショッピング、地元グルメを楽しめる。2021年から始まり、のべ6万人以上が参加すると共に、作り手同士が繋がり直し、担い手育成やDX推進も共創中。

### FactorISM

**6.** FactorISMは、「こうばはまちのエンターテインメント」を合言葉に、大阪の八尾市、堺市、門真市をはじめ、13市町村エリア、92社が一斉にものづくりの現場を一般開放する地域一体型オープンファクトリーイベント。

工場見学やワークショップを通じ、ものづくりの魅力や職人の想いを伝えることをめざしている。

### 宮崎大学/日本GXグループ

**7.** 農業/漁業/林業の現地現物を扱いながら未来の環境価値と食糧を確保する実践的GX教育と社会実装を、大学の授業/研究室/サークル/ベンチャーを総動員して実現。

脱炭素社会に向けて「炭(カーボン)」を武器に耕作放棄地や藻場、森林の再生を全国で展開していきたい(現在は、宮崎/長崎/岡山で実装)！

### 吉野と暮らす会

**8.** 500年以上の造林発祥の地として歴史のある、木のまち吉野を拠点に、森林と暮らしを多角的に結ぶ地域団体。

主催する「よしのウッドフェス」では、『木をもっと身近に、もっと自由に楽しむ未来のWood-LifeStyleを共創』をテーマに、地域内外から共感した若手メンバー12名が主導で取り組んでいる。

### RENEW

**9.** RENEWは、福井県鯖江市・越前市・越前町で開催される国内最大級のオープンファクトリーイベント。

毎年10月の3日間、眼鏡・漆器・和紙など7つの地場産業の100を超える工房を一斉に開放し、見学やワークショップを通じて、つくり手の想いや技術に直接触れ、商品購入も楽しめる。

地域のものづくりを未来へ繋ぎ、持続可能な地域づくりを目指している。

## 参加申込方法

右の二次元バーコードの申込フォームよりご登録ください。

**申込締切**

**9月16日（火）16:00**

経済産業省 近畿経済産業局

運営事務局（株式会社ダン計画研究所内）担当：椎本、河野、天野
TEL: 06- 6944- 8751(平日10時～17時)
（近畿経済産業局　地域経済部　地域連携推進課 津田、森田、藤田 TEL: 06- 6966- 6013）

EXPO 2025 Theme Weeks CONNECT